



やまなし県有林活用温暖化対策プロジェクト

～ やまなし県有林から、地球のためにできること... ～

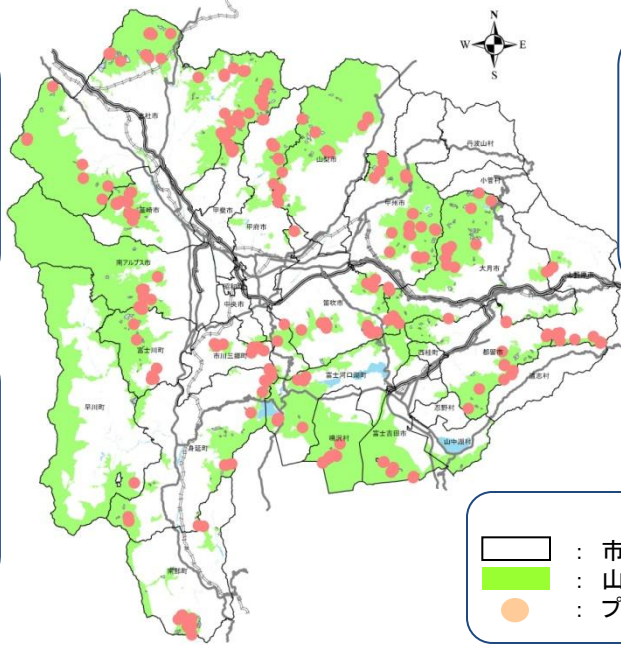
0063

プロジェクト

種類：森林吸収(間伐促進型)
 場所：山梨県 県有林
 クレジット：(登録時の吸収見込量)
 12, 184 tCO₂/年

キーワード

- やまなし県有林は、FSC™ 森林管理認証森林(2003年取得)
- はじめて森林認証制度を条件として登録されたJ-VER



・山梨県は県土の78%を森林が占める森林県です。
 ・県有林は、このうち46%、約15万8千haを有し、県土面積(約44万7千ha)の約35%を占めています。



- 凡例
- : 市町村界
 - : 山梨県 県有林
 - : プロジェクト対象小班

プロジェクト紹介

○プロジェクトの目的・活用

・やまなし県有林はFSC™森林管理認証の原則により環境に配慮した管理経営を行っています。

※ 認証発行：2003年4月10日 ※ 認証面積：143,000ha (貸し地等の除地を除く全ての県有林)

※ 認証面積は全国第1位 ※ 公有林では全国で初めての認証事業体

FSCライセンスコード FSC™C012256

・当プロジェクトでは、対象森林の健全性を確保することにより、京都議定書の森林吸収源による温室効果ガス削減目標3.8%に貢献する二酸化炭素吸収量を増大させることを目的とします。

・また、プロジェクトにより創出されたクレジットを活用し、更に環境の保全や、生物多様性の確保に配慮した持続可能な森林経営を推進するとともに、FSC認証木・紙製品等の開発、流通を促進し、消費者に対して環境に配慮した県有林認証材製品の普及を図っていきます。

○対象森林・吸収量

・2007～2009年度にかけて、山梨県が県有林内で間伐を実施した約2,900haのカラマツ、ヒノキなどの人工林における2008～2012年度のCO₂吸収量

イメージ図/写真



・雁ヶ腹摺山(大月市)から見る富士山
 ・富士山山麓を始め、山梨県内の主要な山岳景観を県有林が形成しています。

県有林は、間伐などの適切な森林整備により、地球温暖化防止や環境保全に貢献しています。

温暖化防止・環境保全に貢献する森林

炭素の固定や化石燃料使用の削減等に繋がる



県有林のFSC認証材でつくられた認証製品(割箸・コピー用紙)



問い合わせ先：山梨県森林環境部県有林課 (TEL:055-223-1623 担当:善積[よしづみ])
 HP: <http://www.pref.yamanashi.jp/kenyurin/index.html>